

広げよう 地域に根ざした思いやり

第4回

奄美群島民生委員 児童委員大会



平成24年5月23日、奄美群島民生委員児童委員大会が開催されました。民生委員児童委員の資質向上、活動の活性化を目的に3年1度開催される大会は、今回で4回目となります。会場の和泊町



民体育館には、各地から約三百人の委員や関係者が集いました。

開会式典、記念講演と続き、シンポジウムでは2つのテーマで事例発表と意見交換が行われました。

①「災害時、要支援活動の推進」では、22、23年と続いた大雨による災害について、避難のあり方や災害に備える取り組み等が発表されました。また、和泊町保健福祉課からは、緊急医療情報キット事業や支え合いマップ等の取り組みについて紹介がありました。

②「児童委員（主任児童委員）活動の推進」では、二人の主任児童委員が体験談を発表。子どもへの心に寄り添った活動の報告に、会場内は聞き入っていました。大会の最後に、「福祉のまちづくりへの貢献」「孤立・孤独の防止」「災害時に要援護者を地域で支えるコミュニティづくり」などの5項目を決議し、奄美に古来より受け継がれている「結い」の精神を次の世代にも伝えていこうと誓い、大会を締めくくりました。

民生委員・児童委員は、厚生労働大臣から委嘱され、地域住民の皆さんの立場に立って相談・支援を行います。

民生委員・児童委員には守秘義務があり、ご相談の秘密は守られますので、お気軽にご相談ください。

お住まいの地域の民生委員・児童委員については、市町村福祉担当課へお問い合わせください。



郷土芸能の披露